

今年は、「秦野観光和太鼓」が元気の鼓動を届けます！
市民有志による被災地支援隊
第6回支援活動



東日本大震災の被災地を勇気づけようと、これまで障害福祉団体やロータリークラブ、市民・市職員の有志らが集まり、宮城県の女川町や南三陸町を訪問し、炊き出しや現地の方々との交流を行ってきた「市民有志による被災地支援隊」。一時の支援に終わらせず、「未来に続く絆」をコンセプトに、継続的な支援活動を続けています。

6回目となる今年は新たに、秦野を代表する音楽団体の一つ、「秦野観光和太鼓」のメンバーが大きな太鼓とオリジナル曲を携え、より秦野らしさを含めて被災者に思いを寄せます。



1 と き 6月13日（金）～14日（土）

- ・13日の午後10時に秦野市役所を出発し、バスで現地へ向かいます。
- ・炊き出し等の支援活動は、14日の午前8時～午後2時です。
- ・支援活動以外の時間帯に、現地視察なども行います。

2 ところ 宮城県南三陸町歌津 平成の森仮設住宅

（宮城県本吉郡南三陸町歌津字柘沢28-1）

※227世帯555名（平成26年5月20日現在）

3 内 容

(1) 秦野観光和太鼓の演奏（※今年初）

集会所前の広場で、12人のメンバーが大太鼓・長胴太鼓などを使ってオリジナル曲「山河」「陵線」など全5曲（約30分）の演奏をします。

(2) 仮設住宅にお住まいの方々への炊き出し

【炊き出しメニュー】

秦野産八重桜を使ったさくら茶（※今年初）、秦野産そば、うどん、鯛焼き、綿菓子、焼きそば、チョコバナナなど 200～300食

(3) 物資の配付

市民から寄付していただいたジャガイモなどの秦野産野菜やくき茶、さくら茶、不二家のお菓子セットなどを袋詰めにして戸別配付します。



(4) 被災者との懇談、仮設住宅内の見学、現地視察

現地視察は、石巻市立大川小学校（献花）や南三陸防災センター、障害者作業所などを訪問する予定です。

4 主 催 秦野市民有志による被災地支援隊

【構成】秦野市手をつなぐ育成会（知的障害者とその家族、支援者の会）、秦野ロータリークラブ、秦野観光和太鼓（秦野市観光協会）、市民・市職員有志

5 参加人数 43名（予定）

6 支援隊のこれまでの取り組み

平成23年11月12日（土） 女川町針浜仮設住宅（9名参加）

平成24年6月9日（土） 女川町石巻バイパス仮設住宅（19名参加）

平成24年10月27日（土） 女川町小乗浜仮設住宅（33名参加）

平成25年6月29日（土） 南三陸町平成の森仮設住宅（37名参加）

平成25年11月16日（土） 南三陸町平成の森仮設住宅（29名参加）

延べ127名が参加

参考：「秦野観光和太鼓」について

市の観光振興や地域の活性化を図り、また市の宣伝活動をすることを目的に、平成12年6月に発足しました。

会員は、現在約50名。小学生から70歳を超える方まで、市内外から幅広い年齢層の方が集まり、日々練習に励みながら、「秦野たばこ祭」や「秦野丹沢まつり」など市内のイベントを中心に演奏活動をしています。

また、最近では「韓国坡州市ジャンダン豆まつり」や「横浜開港150周年イベント」への出演、「日本太鼓ジュニアコンクール」、「日本太鼓シニアコンクール」への出場など、活動の幅を広げています。

※今回の市民有志による被災地支援隊の活動のほか、市職員有志によるボランティアバスツアーも実施します（詳細は、別紙参考資料のとおり）。

問い合わせ

●観光和太鼓について

秦野市観光協会 電話0463（82）8833

●支援隊の活動内容について

秦野市手をつなぐ育成会 電話0463（82）0860 ※午後6時以降